

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 土岐商業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和7年10月6日(月) 13:30～15:30
- 3 開催場所 土岐商業高等学校校長室・会議室
開催にあたり、会議室にて商業科の前期の振り返りと後期に向けての取組について代表生徒による報告を実施
- 4 参加者

会 長	藤 田 裕 子	藤田陶器株式会社 代表取締役
副 会 長	鈴 木 辛	東海旅客鉄道株式会社土岐市駅 駅長
委 員	佐 野 栄 子	土岐地区更生保護女性会 理事
	藤 原 誠 司	土岐市土岐口財産区 議長
	柿 原 悟	総合研究大学院大学 先端学術院長
	松 田 沙 織	土岐商業高等学校育友会 母親委員長

学 校 側	服 部 幸 広	校長
	谷 口 嘉 文	教頭
	上 田 剛 也	事務長
	溝 口 美智代	教務部長
	千 葉 かをり	進路指導部長
	伊 藤 陽 介	商業部長
	河 村 佳 歩	記録

5 会議の概要(協議事項)

(1) 商業科代表生徒による報告

★前期の振り返りと後期に向けての取組について

- ・地域連携による活力ある学校を目指して(中間報告)
- ・岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会の報告等

(2) 前期の振り返りと後期に向けた取組について

- ①学校経営 ②学習指導 ③進路指導 ④生徒指導

意見 1 : 生徒の発表を拝見し、高校生がクラウドファンディングに挑戦するなど、驚くべき活動をしていることに感動した。高校の魅力化という目標に沿って、生徒に自由に考え取り組ませる機会を与えることで、社会に出てからの力が育まれると感じた。土岐商業高校の生徒が地元のイベントで活躍している姿を見かけ、私たちも励まされている。

意見 2 : 年間で 1 人あたりどれくらい検定を合格しているか。また、受検できる検定について生徒に働きかける仕組みはあるか。

⇒学科や学年によって検定の内容は異なるが、全商検定 1 級であれば年間で 2～4 つ合格する生徒もいる。より難易度の高い日商検定の合格を目標にする生徒もいる。学校からの案内により、検定を自主的に受検する生徒もいる。

意見 3 : 生徒の発表を聞いて、お客様を集めることが課題ということだったが、私の経験上「塗り絵」が意外にも効果的であった。著作権の問題もあるので、土岐商業高校ならではのキャラクターを検討されると良いと考える。

⇒土岐商業高校には、「とっきい」というキャラクターがあるので検討したい。

意見 4 : 登下校中の自転車乗車中のヘルメット着用や交通事故防止の働きかけについては、かけがえのない命を守るうえでは重要なこと。高校生が命を失った場合、保護者の気持ちを思うととても辛い。何度も何度もくどいほど働きかけて欲しい。

意見 5 : 進路指導においては、生徒一人ひとりの生き方を真剣に考えることを重要視されている。かつては「みんなと同じであれば安心」という価値観が主流だったが、今は個々に向き合う必要があり先生方の負担が大きくなっている。先生方の努力が土岐商の評価向上につながり、地元の人々が安心して子どもを通わせられる学校になることを期待している。残業が多く大変だと思うが、ぜひ頑張ってもらいたい。

意見 6 : 生徒の発表が非常に面白く、特に簿記に興味を持ち習いたくなった。簿記や財務会計の授業で財務諸表の分析の学習もされているが、一般の方々が関心を持っている国や市の財政についても分析してほしい。

意見 7 : 進路指導について、どのような場面で A I を活用しているのか。

⇒志望理由書作成の支援に活用している。チャット形式で、生徒が A I の質問に答えながら作成しているが、最終的には教員の確認が必要である。

意見 8 : 地域住民として、土岐市駅前の「はいつて小屋」については気になっていた。高校生が勉強などで自由に活用できるのであれば、もっと広く知られるべきだと考える。生徒が関わって情報発信することで、地域の活性化にもつながるのではないかと感じた。

意見 9 : 土岐商業高校は土岐市の災害時の避難所として指定されているが、体育館や校舎の耐震や空調関係についてはどのようなになっているか。

⇒体育館、校舎ともに耐震化工事は終了している。空調設備としては、校舎の各教室にはエアコンが設置されており、体育館には今年度スポットクーラー 2 台が配備された。

6 会議のまとめ

第 2 回学校運営協議会において、前期の振り返りと後期に向けた取組について理解を得ることができた。委員からの意見を学校運営に生かし、生徒の主体的な活動を支援し、地域と連携した取組をさらに広げるとともに、生徒一人ひとりの目標に応じた丁寧な支援が学校の信頼につながっていることから、今後も地域に愛される学校づくりを進めていきたい。